

全力全進 ～輝く青春を仲間と共に～

- 今年の西中の体育大会は、5/15(土)そして5/19(水)の2日にかけての開催となりました。
- 体育大会といえば、数ある学校行事の中でも大きく、重要な行事です。しかしながら、今年は新型コロナウイルスの影響を受けたことに加え、いち早く梅雨入りし、なかなか晴れ間に恵まれない天候のことも考えなければならない難しい状況でした。
- 5/15(土)は、天候の悪化に対応できるプログラムを編成しました。「表現活動(ダンス・ソーラン)」、「3年全員リレー」、「2年全員リレー」を終了した後、両団による「応援演舞」の途中で、雷とその後の本降りの雨によって中断を余儀なくされました。
- 2日目となった5/19(水)には、全学年の「100m徒走」、「学級対抗団体競技(デカパンリレー)」、「団対抗リレー」、「1年全員リレー」、そして最後のプログラム「応援演舞」まで無事終わることができました。
- 今回は中断があったことで、生徒たちにとってはモチベーションを保つことが難しかったと思います。ですが、プログラムが進むにつれ、自分たちで全力で出場種目に取り組み、声を出し、応援することで雰囲気盛り上げていきました。今年のスローガン「全力全進」を皆で体現しようとする姿と気持ちが、強く印象に残りました。
- 一つの大きな行事が終わりました。努力したことも葛藤したこともあったことでしょう。だからこそ生徒の皆さんには、自分がこの体育大会で得たものは何かを、自分と向き合って振り返ってほしいと思います。そして、その得たものを次に、そして他の場面にどのようにつなげていくのかを考え、実行に移していくことこそが大切だと考えます。
- 中学校は狭い社会です。皆さんはいずれ西原中を卒業し、新たな社会の中で生きていくこととなります。そこで必要となる力は、自らの経験を通して身に付けてきたものの積み重ねによって育ちます。この体育大会が、皆さんの確かな成長の糧となることを心から願っています。
- 保護者の皆様には、参観を制限させていただくことになり、誠に心苦しく思っています。スケジュールを調整されて、体育大会を楽しみにされていた方々も多かったかと存じます。
- それでも、制限せざるを得なかった事情をご理解いただき、ご協力いただいたことに深く感謝申し上げます。来年度こそは、コロナ対策が必要のない体育大会が開催できることを期待しています。今後とも、本校教育活動へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

